オープンプラン５年生　算数
「比例」
～ふえればふえるものってなぁに？～

「ふえればふえるものってなぁに？」

なぞなぞでは、ありません。

身の回りの生活の中で
あるものの量が増えれば
それに伴って増えていくものを
子どもたちに考えてもらいました。

「つくえがふえれば、いすがふえる」
「体育がふえれば、楽しみがふえる」
「正解がふえれば、点数がふえる」

子どもらしい色々な考えが出てきました。

では、実際に調べて表を書くと、どうなるでしょう。

子どもたち一人一人が自分の決めたテーマを調べ
表にあらわしていきました。

たっぷりと活動した後、子どもたちは初めて

“比例”

という言葉を知ります。

“比例している”というのは
どのようなことを言うのか
比例している表の特徴について学習しました。

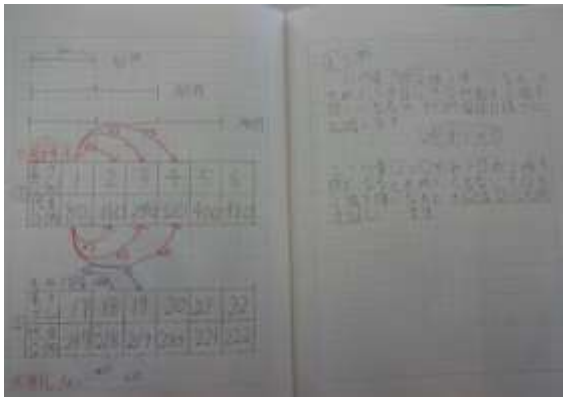
そして、自分が調べて書いた表を
比例という観点で見ていきました。

「これは、上が２倍、３倍・・・になるとき、
下も２倍、３倍・・・になっているから比例だ！」

「これは、増え方がばらばらだから比例じゃないね。」

「これは、増え方がいつも同じだけど、
２倍、３倍・・・になってない！」

自分たちで書いた表をもとに
議論を重ね、比例についての理解を深めていきました。



子どもたちの様子を観ていると
教師から与えられたものよりも
子どもたち自身が考え、取り組んできたものの方が
子どもたちにとってよい学習教材になっていると感じます。

オープンプランクラス５年生では
子どもたちの様子を観ることが何より
授業作りの大きなエッセンスになっています。